

# 大阪南ロータリークラブ会報

第 822 号  
2026 年 9 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区日本橋西 1-2-11  
マルニビル 7 階 B  
例会日 毎 週 火 曜 日 午 後 0 時 30 分  
例会場 センタラグランドホテル大阪 3 階  
会 長 飯井 克典 幹 事 末澤 市子

## 第 1 回クラブフォーラム

クラブ管理・運営部門

日 時：2026 年 8 月 18 日（火）

午後 5 時 30 分登録、午後 5 時 50 分開会

場 所：センタラグランドホテル大阪 3 階

「オーキッドボールルーム」

浪速区難波中 2-11-50

☎ (6616) 9945

討議部門：クラブ管理・運営部門

形 式：バズセッション

出席者(敬称略. 順不同) 74 名

◎テーブルマスター

A テーブル 飯井、新開、山本和、藤井、

天野、中村剛、小林豊、川谷

B テーブル ◎山岡、橋本、伊藤勝、松本、

小八木、末澤

C テーブル ◎清水、赤岩、長谷川孝、中島、

大熊、下井、武田、藪内

D テーブル ◎三原、羽東、金森、木崎、

島本、植田、横山慶

E テーブル ◎桑原健、早川、今西、加藤、

小倉拓、柚、鈴木慶

F テーブル ◎持松、樋口喜、岩崎、城戸、

菰田、新居、佐藤元、楊井

G テーブル ◎新田一、青山、藤野、小林二、

荻原、奥田、米田秀

### 議 題：

本年度会長方針である「確かな居場所がここにある」  
～あなたの奉仕の実践が世界を明るくする～  
を実現する為に以下の要素を踏まえて具体的施策  
を提案下さい。（会長所信より）

- ・ 歓迎的な環境づくり（例会、家族会など）
- ・ 意義あるプロジェクトの実施及び発信（広報）
- ・ 人生を変えるような体験（各種事業への参画）

→会員増強

持続可能な  
インパクトを  
生み出そう

2026-2027  
のテーマ

持続可能なインパクトを生み出そう

「確かな居場所がここにある」～あなたの奉仕の実践が世界を明るくする～

オンライン・ハキーム・ババロラRI会長

飯井 克典会長

H テーブル ◎岡本直、相川、下條、樋口纏、

岸上、齊藤、谷村、寺川

I テーブル ◎ハッ橋、原田、木村、中邨、

小椋、大原、佐藤研、谷直

J テーブル ◎木積、入江、小島、森、

岡村、奥長、庄司



## 1、開会挨拶：飯井会長

例会に引き続き多数のご参加いただきありがとうございます。クラブフォーラムは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕の5大奉仕部門ごとに年1回開催し、本年度も年間5回を予定しております。本日は、第1回としてクラブ奉仕部門をテーマに実施いたします。

各テーブルでは結論を求めるのではなく、それぞれの思いや経験を率直に語り、特に入会間もない会員には先輩会員の考え方を知る機会となっていきたいと思います。



## 2、テーブルマスター指名：末澤幹事



## 3、初参加の新入会員紹介

赤岩会員、谷直会員、  
木崎会員



## 4、ゼネラルリーダー議題説明：

### 小林豊副会長

飯井会長所信を踏まえて、①歓迎的な環境づくり（例会・家族会など）、②意義あるプロジェクトの実施及び発信（広報）、③人生を変えるような体験（各種事業への参画）の3点を切り口に、会員増強につながる具体的施策について自由に意見交換をおこなっていただきたいと思います。クラブ管理運営部門は、会員友好・広報・例会運営・会員増強・会員選考・会員研修の6委員会から構成されます。実現可能性を問わず、「おもしろそう」「やってみたい」と思える奇抜な案も含め、自由に意見を出していただきたいと思います。



## 5、乾杯：藤井元会長

クラブ奉仕は、他の4奉仕部門がクラブ外への奉仕であるのに対し、クラブ内部を支える奉仕であり、建物の「基礎」、木の「根」にあたります。フォーラムを通じて見識と理解を深め、今後のクラブ活動のヒントにつなげてほしいです。

## 6、テーブルマスター報告（発表順の通り）



### J テーブル：木積例会運営副委員長

入会后1～2年の時期の「基礎固め」が重要であり、紹介者が責任を持って新入会員が会に慣れるまで寄り添うべきです。困ったときの窓口として紹介者の役割をより明確にしてはどうかと意見がありました。

単身赴任者や一人で家族会等に参加する会員は孤立しやすいです。例会だけでは親しくなる時間が限られるため、会員同士の親睦の時間を増やす工夫が必要です。

「同期会」など、入会時期の近い会員同士が密に

関われる仕組みがあってもよいという意見がありました。

各委員会で委員長・副委員長だけでなく、一般の委員もより議論や運営に参加できる機会や職場見学などの機会を増やしていただきたいです。

過去のクラブフォーラムで出た意見が、翌年度以降どのように反映されたかを見える形で残してはいかがでしょうか。

大阪南 RC の良さは「伝統と格式」に加えて「楽しいロータリー」であることとその特色を大切にしたいです。



### I テーブル：ハッ橋会員研修委員長

麻雀・ゴルフ等の同好会が長く在籍する大きなきっかけになっています。入会直後は例会出席のハードルも高いため、個別の声掛けで同好会活動へ誘うことが重要です。「家族会」という名称は、家族事情によって参加しづらさを感じる人もいるため、名称を再検討してもよいのではないのでしょうか。フォーラム、会員友好委員会、例会のテーブルマスターなど、役目を担うことが自分の居場所を実感する礎になっているという事例がありました。新入会員向けに、テーブル懇親会とは別の「歓迎懇親会」を設け、紹介者も関与して複数テーブル合同で実施してはいかがでしょうか。

会員の勤務先名だけでなく、仕事の内容をもう少し知ることができれば、例会のテーブル等で会話が弾みやすいです。広報について、SNS・動画の活用に加え、プロのカメラマン等も活用して質の高い写真・動画を発信してはいかがでしょうか。長く在籍している理由の一つとして、ロータリーにいて自分が社会奉仕につながっている実感があるという会員の事例がありました。

入会歴が浅くても役目を担うことで交流の幅が広がったという会員の事例がありました。



H テーブル：岡本直例会運営委員

ゴルフ・麻雀だけが大阪南RCの楽しみ方ではなく、会員それぞれの得意分野・興味に応じた多様な活動があることが魅力です。

国際奉仕、バイク、ラグビー、モンゴル、歌舞伎、文楽、OSK、野球など、普段であれば経験できない世界に触れられることが大阪南 RC ならではの価値だと思います。



G テーブル：新田一会員友好副委員長

海外から大阪を訪れるロータリアンとの交流機会を増やしてはどうか。Instagram 等に動画を掲載し、広報をより活性化する。早期の退会防止のため、過去にあったバディ制度のような仕組みを復活させ、先輩会員との会話を増やしてはどうか。同好会をさらに活性化し、歌舞伎・アジア等に加えて新しい同好会を検討する。若い人やスポーツ選手などを応援する「未来モンスター」のような企画を検討してはどうか。海外ロータリークラブとの交流先を毎年一つずつ増やすなど、長期的に世界とのつながりを広げる構想も提案されました。



F テーブル：持松例会運営委員

「会社ではできない、ユニークでわがままな活動を大阪南 RC でやる」。まず自分たちが楽しいことを基本に据える。

家族会は配偶者中心ではなく、子ども・孫まで含めたファミリー全体が気軽に参加できる機会にする。USJやバーベキューなど、よりフランクな企画も考えられます。

「人生を変えるような体験」には、タイの「虹の学校」のように、普段接することのない世界へ実際に出ていくことが重要です。

大阪城や大阪の歴史を学び、その後に関係者・

出演者等と懇親するなど、大阪南R Cらしい文化企画を検討してはどうでしょうか。



#### E テーブル：桑原健会員増強委員

国際大会、他地域の伝統文化体験、TSURUMI こどもホスピス、企業会員のネットワークを生かした施設見学など、通常では得難い体験がクラブの魅力です。鈴木慶元会長から「例会が一番大事」との意見があり、家族会には子どもも連れてくることが次世代につながり、会員増強にもなるとの意見がありました。運動会を開催し、大縄跳びなどでギネス記録に挑戦することで、会員が一体となり、広報にもつながる企画にしてはどうかとの提案がありました。



#### D テーブル：三原ロータリー財団委員

約 200 名の会員規模だからこそできる、スケールメリットを生かした行事を今後も企画してほしいです。行事は「参加してみると良さが分かる」が、最初の参加までのハードルが高いです。事務局からの案内だけでなく、例会等で魅力を具体的

に発信し、一步を踏み出すきっかけを作ることが、必要です。万博関連行事等のように、皆と一緒に汗をかき、その後に懇親する体験が関係を深める事が出来ます。同好会の活動内容を例会で紹介し、参加のきっかけを増やし、新たに「ワイン同好会」を作ってはどうかとの提案もありました。



#### C テーブル：清水会計

会員増強につなげるには、まず既存会員の満足度を高める必要がある。家族に「ロータリーに入っていることを自慢できる」ような体験が重要です。人数を増やすことに注力しすぎ、会員満足度がおろそかになっていないか。参加希望者が先着順・抽選となる事業についても、希望する会員ができるだけ参加できる企画運営を検討すべきです。ロータリーは、大企業の役員と中小企業のオーナー等、異なる立場の人が交流し刺激を受け合えることに価値がある。「お金で買えない、プライスレスな経験」であるべきです。土日に参加できない会員もいるため、平日に楽しめる企画もあってよい。

同好会で寝食を共にする経験は懇親を深め、退会防止にもつながります。家族会等で世代の異なる家族同士が交流することも特別な経験となります。



B テーブル：山岡会員友好委員長

「入会当初は親しい人がおらず話しにくかったが、ボウリング大会への参加をきっかけに仲間ができ、そこからロータリーが楽しくなった」という会員の経験談がありました。「仲間ができる」という経験こそが居場所につながります。紹介者の責任に加えて、紹介者以外にも新入会員を支える「ケア係」があってもよい。

幹事、会員友好委員長、無任所理事など複数の立場から新入会員を支えることで、「確かな居場所」をつくっていきたいです。



## 7、ゼネラルリーダー講評：

### 川谷副会長

紹介者の役割は非常に重要である。一方、「ケア係」という提案も、新入会員の居場所づくりという意味で「あり」ではないかと感じました。「家族会」という名称についても意見が出ました。名称を変える可能性も含め、今後の検討材料としたいです。

本日の参加者は最終的に74名となり、近

年のクラブフォーラムとしては非常に多い参加でした。初参加の新入会員や入会歴の浅い会員も多数参加しました。今回の発表は、従来のクラブフォーラムに比べてもカジュアルでフランクな、自由な意見が多かったです。

大切なのは、出たアイデアを「では、どうすれば実現できるか」という次のステップにつなげることであります。例えば運動会なら、提案者自身も具体化を考えてほしいです。

同好会は重要であります。スキー等で2～3日を一緒に過ごすように、同じ時間・目的を共有することによって親密になり、懇親が深まります。飯井会長の会長方針には、大阪南RCについて「ロータリーの目的を共有した各界で評判の良い、道德水準の高いロータリアンの集まり」であり、先輩の姿から学び、例会や奉仕活動への参加・実践を通じて「ロータリーモーメント」を体験し、人間として成長していく場であるとの趣旨が示されています。結局は、例会に出席し、事業に参加し、同好会にも入ってみて、会員同士が長く深く時間を共有し、同じ目的に向かって活動する。その中で「ロータリーは面白い」「大阪南RCはええところやな」と感じるものがクラブの魅力となり、その先に会員増強があります。本日出た意見を執行部だけのものにせず、参加者一人ひとりがもう一度かみ砕いて考え、残り11か月の飯井年度を支えてほしいです。



## 8、閉会挨拶：山本和会長エレクト

74名もの参加は、呼び掛けに応える「大阪南の力」の表れである。何事にも参加することが仲間づくりにつながり、その延長線上に大阪南RCの次のステップがあります。クラブフォーラムでは毎回似た意見も出るが、バズセッションのように縛りのない場だからこそ、自由な意見の中に「光るもの」があります。その光るものを拾い上げ、次の輝きにつなげ、各委員会や今後の大阪南RCの活動に生かしてほしいです。

（文責： 副幹事 今西 良介）

## 8 月定例理事会

### 協議事項

1. 台北中央 RC 周年記念式典について
2. 新入会員交流会について
3. 第 2 回クラブフォーラム（社会奉仕・国際奉仕部門）の件

### 審議事項

1. 南北交流懇親会について
2. 秋の家族会について
3. ガバナー推薦の件
4. 職場見学会について
5. 国内社会奉仕事業について
6. 地区補助金事業説明資料の件
7. 前年度事業並びに会計決算報告の件
8. 2025・26 年度大阪南 RAC 決算報告  
2026-27 年度大阪南 RAC 予算報告  
2025-26 年度大阪学院大学 RAC 決算報告
9. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ  
2025-26 年度決算報告の件  
2026-27 年度予算報告の件

### 報告事項

1. ロータリーの危機管理について
2. 第 1 回クラブフォーラム（クラブ管理・運営部門）の件
3. 第 4 5 回大輪ゴルフ会の件
4. ニコニコの件
5. 事務局お盆休みの件
6. その他

## ニコニコ箱へ

大阪 RC

山本 章弘 会員から ・いつも妻が休んでばかりですみません。

2026-2027 年度

理事会メンバー一同 ・ようこそ!!横田ガバナーをお迎えして。

9 番テーブル一同から ・テーブル懇親会の残金を寄付いたします。

福本 恵美 会員から ・藤野さん！本日の卓話頑張って下さい！

下條 泰利 会員から ・横田ガバナー、渋谷代表幹事、市村幹事、ようこそ大阪南へ。  
今日はよろしくお願いします。

堀江 泰誠 会員から ・草島元会長、先日は興國高校サッカー部スタッフとの会食に参加させていただき  
ありがとうございました。あつという間の楽しい時間となりました。

伊藤 芳晃 会員から ・横田ガバナー 7 月の地区公共イメージ向上委員会にご出席いただきありがとうございます。  
渋谷代表幹事、市村幹事ようこそ大阪南へ。

小林 二郎 会員から ・横田ガバナー公式訪問ありがとうございます。よろしくお願い申し上げます。

- 河野 修 会員から ・この度は弊社社員が逮捕され、大成功に終わった大阪・関西万博に泥を塗った形となり、誠に申し訳ありません。個人の犯罪というだけでなく、不正が見抜けなかったガバナンスの欠如を会社としても大いに問題視しており、再発防止策を検討中です。信頼回復に向けて、再大限の努力をして参りますので、ご理解の程宜しくお願い致します。
- 木積 智子 会員から ・米山功労賞をいただきありがとうございます。  
・月例会に出席出来ずにご無沙汰しております。
- 草島 葉子 会員から ・今日から新学期!!インターアクトで台湾に連れて行っていただいた子ども達が、大変お世話になりました。皆、ニコニコ幸せです！
- 桑原 健郎 会員から ・連続遅刻のお詫び!!
- 飯井 克典 会員から ・横田ガバナー、渋谷代表幹事、市村幹事ようこそ!!本日は宜しくお願い致します。  
・皆様南北交流懇親会に大勢のお越しありがとうございました。  
川谷さん、山岡さん、はじめ友好委員会の皆様ありがとうございました。  
・榎畑パストガバナー、本日はありがとうございます。  
どうぞよろしく願いいたします。
- 中村 訓康 会員から ・5番テーブル懇親会のお釣りをニコニコさせていただきます。
- 小椋 隆史 会員から ・前回、例会表彰分として。
- 大熊 直子 会員から ・先週は、失礼いたしました。
- 柚 俊平 会員から ・クラブフォーラム有志2次会の余りをニコニコします！  
・先日の南北交流懇親会にて大阪南の代表として誕生日プレゼントいただきました。ありがとうございました。
- 鈴木 慶一 会員から ・先日の南北交流懇親会楽しかったです。会員友好委員会の皆様ご苦勞様でした。
- 田中 裕子 会員から ・本日小林範子さんをご紹介させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。
- 寺川 明宏 会員から ・ジャケットを忘れました。誠に申し訳ございません。
- 上村 豊 会員から ・例会欠席のお詫び！
- 楊井 広之 会員から ・先日のクラブ内懇親ゴルフ会にてハンデに恵まれ、メンバーに恵まれて優勝させていただきました。一緒に回っていただいた辰己さん、中川さん、藪内さん、ありがとうございました。また新開会長杯取り切り戦にも優勝させていただき新開会長から高級なワイングラスとワインをいただきましたが、私まったく酒飲めないゲコなので高級ワイングラスでお茶を飲みたいと思います。  
ありがとうございました。最後に、設営頂いた栗原委員長、伊藤幹事重ねてありがとうございました。
- 横山順治郎 会員から ・9月21日から秋の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心掛けましょう！